



志木二小だより

令和元年6月号

志木市立志木第二小学校
志木市館1丁目2番1号
TEL 472-0540

学校教育目標 **進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子**

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|--------|-------|
| 児童数 | 1学年 | 2学年 | 3学年 | 4学年 | 5学年 | 6学年 | たんぽぽ | 5/22現在 | 昨年同時期 |
| | 76 | 97 | 71 | 77 | 85 | 100 | 12 | 518 | 538 |



やっぱり一番は、・・・

校長 齋地 満

5月25日に運動会が行われました。連休明けからの短い期間ではありましたが、子ども達は、一生懸命練習に取り組み、その成果を十分に発揮できました。特に、学年やブロックでの演技は、それぞれの工夫が光るとともに、子ども達が意欲的に活動し、とても素晴らしいものでした。保護者・地域の皆様におかれましては、温かいご声援をいただき、ありがとうございました。運動会が終わると1学期も後半となります。運動会の疲れを回復させ、生活リズムを整え、落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組んでいけるように努めてまいります。ご家庭でもご協力をお願いします。

先日、母の日に因んだエピソードを読む機会がありましたので、紹介します。「子育てと仕事に忙しいAさんは、普段から母親に、何かと手伝ってもらっており、母親も娘と孫が帰ってきてくれるのがとても嬉しい様子でした。Aさんは、母の日に感謝の気持ちを込めて、母親を食事に誘いました。いろいろと話が弾む中、母親から『孫はかわいい。本当に何をしてもかわいいと思う。でも、自分の子どもは別。孫とは違って、何歳になっても心配するし、ヒヤヒヤさせられる。でも、自分の子どもは、やっぱり一番大切に、一番かわいい。』という言葉が聞かれます。自分も親となり、母の気持ちや孫のかわいさをAさんは理解できたそうです。そして、母にとって『私』は、ずっと子どものままであり、大切にかわいい存在なのだということを知り、とても安心し、大切なことに気付かされた母の日となりました。」(ゼクシィBaby みんなの体験記より)

Aさんは、改めてお母さんの言葉で愛情を確認することができ、うれしかったことでしょう。また、その愛情は、お孫さんへも伝わっていくことと思います。一方で、悲しい虐待の事件が報道されています。亡くなったお子さんのことを考えると、いたたまれない気持ちになります。

年度当初の挨拶でもお話ししましたが、「わかっているはず」「伝わっているだろう」ではなく、時には、お子さんに言葉で愛情を伝えてあげることも大事なことだと思います。その言葉に、子ども達も安心するのではないのでしょうか。運動会での成長を見届けた今、親にとっても子どもにとっても、かけがえのない自分を再確認できるような機会があるといいですね。